



# パワーイソム

## 徹底分析

**持ち運びがラクな常温製品**

常温製品だから、持ち運びも超ラク。ラクパックに入れておけば、釣りでサックと取り出し、スッとハリに付けば、サクッと釣れちゃう！

パッケージに50℃以下で保存マークがある場合は保存場所に注意しよう。

**生分解性だから地球にやさしい**

根掛りなどでエサを海中に残してしまっても安心を。「パワーイソム」シリーズは微生物の働きによって、水中で二酸化炭素と水に分解。魚が飲み込んでしまっても、ヒュードリーに排泄。自然に大きなダメージを与えません。

**再利用できるから経済的**

使い切れなかった場合、保存液に浸したままパッケージの封をすれば、次の釣行時でもそのまま使えちゃう。異なる色の同工を一緒に保存しても色移りしません。ただし、一度使用したものは未使用のものと一緒に入れないでね。

**色で状況変化に即対応**

天候や潮の具合、時間帯などで、魚が興味を示してくれる色に変化するとともに、「パワーイソム」シリーズなら、そのときにマッチしたカラーを選べるから、釣れる可能性がグンとアップ。点のローテーションで魚を飽きさせない効果も！

**人工エサでもよく動く**

「パワーイソム」や「パワーイソムソフト」は長いボディに何本もの手足。「パワーミニイソム」(中)・(大)は小さいボディにくわいをプラス。「パワークラブ」はまるで本物の蟹ボディと手足が、クネクネふわふわ動いて魚たちを誘います。

**選べる2つの硬さ**

「パワーイソム」はレギュラーの硬さで、「パワーイソムソフト」はパワーミニイソム、「パワークラブ」はパワーイソム、「パワークラブ」はパワーイソム、吸い込む系の魚はソフトをチョイスすると効果的。

**約6倍の成分で食い込み抜群**

魚の食いを左右する要素のひとつが「味と匂い」。「パワーイソム」シリーズは全て腸から腸まで、魚の好成分・アミノ酸をたっぷり配合。その量はなんとイソムの約6倍。抜群の食い込みで、釣果もグリーンと6倍になるかも！

**ニオイが気にならない**

吉手な人が多いエサのニオイでも「パワーイソム」はブルーベリーの香り。「パワーイソムソフト」は「パワーミニイソム」はピーチの香り。誰でもニオイを気にせず、釣りがサクサク楽しめるかも。

### ラインアップ

**しっかり食わず、エサ持ちタイプ**

パワーイソム(中) 15本入り  
パワーイソム(大) 15本入り  
パワーイソム(極太) 8本入り

**ひとくちサイズで、迷わずガブリ**

パワーミニイソム(中) 20本入り  
パワーミニイソム(大) 16本入り  
パワーミニイソム(極太) 12本入り

全4色(青イソム、赤イソム、黒イソム、白イソム)

**やわらか素材で、スルッと食い込む**

パワーイソムソフト(中) 15本入り

**カニを捕食する、ターゲットに最適**

パワークラブ(M) 10匹入り  
パワークラブ(L) 8匹入り

全5色(青ガニ、赤ガニ、白ガニ、黒ガニ、黒ガニ(Mのみ))

### 魚種別おすすりサイズ一覧

| 中  | 魚種           | 種類・長さ          | エサの長さ  | エサの長さ  | エサの長さ  | エサの長さ  |
|----|--------------|----------------|--------|--------|--------|--------|
|    | パワーイソム(中)    | シロギス           | 3~5cm  | 3~5cm  | 3~5cm  | 3~5cm  |
|    | パワーイソムソフト(中) | ハゼ・メゴチ         | 2~3cm  | 2~3cm  | 2~3cm  | 2~3cm  |
|    | パワーミニイソム(中)  | カワハギ・ベラ        | 3~5cm  | 3~5cm  | 3~5cm  | 3~5cm  |
|    | パワーミニイソム(大)  | メバル            | 3~5cm  | 3~5cm  | 3~5cm  | 3~5cm  |
|    | パワーミニイソム(極太) | アジ・サバ          | 3~5cm  | 3~5cm  | 3~5cm  | 3~5cm  |
|    | パワーミニイソム(極太) | サヨリ            | 2~3cm  | 2~3cm  | 2~3cm  | 2~3cm  |
| 太  | 魚種           | 種類・長さ          | エサの長さ  | エサの長さ  | エサの長さ  | エサの長さ  |
|    | パワーイソム(中)    | カサゴ・ソイ         | 1/2~1本 | 1/2~1本 | 1/2~1本 | 1/2~1本 |
|    | パワーイソム(大)    | イシモチ・カレイ       | 1/2~1本 | 1/2~1本 | 1/2~1本 | 1/2~1本 |
|    | パワーミニイソム(太)  | スズキ・マダイ        | 1/2~1本 | 1/2~1本 | 1/2~1本 | 1/2~1本 |
|    | パワーミニイソム(極太) | カマサ            | 1/2~1本 | 1/2~1本 | 1/2~1本 | 1/2~1本 |
| 極太 | 魚種           | 種類・長さ          | エサの長さ  | エサの長さ  | エサの長さ  | エサの長さ  |
|    | パワーイソム(極太)   | ハタ・カサゴ・アイナメ・ソイ | 1/2~1本 | 1/2~1本 | 1/2~1本 | 1/2~1本 |
|    | パワーミニイソム(極太) | イシモチ・カレイ       | 1/2~1本 | 1/2~1本 | 1/2~1本 | 1/2~1本 |
|    | パワーミニイソム(極太) | クロダイ           | 5cm    | 5cm    | 5cm    | 5cm    |
|    | パワーミニイソム(極太) | 青物             | 1本     | 1本     | 1本     | 1本     |
| 蟹  | 魚種           | 種類・長さ          | エサの長さ  | エサの長さ  | エサの長さ  | エサの長さ  |
|    | パワークラブ(M)    | ハタ・アイナメ・カサゴ・ソイ | 1/2~1本 | 1/2~1本 | 1/2~1本 | 1/2~1本 |
|    | パワークラブ(L)    | クロダイ・キレ        | 1/2~1本 | 1/2~1本 | 1/2~1本 | 1/2~1本 |

# EASY FISHING

カンタン仕掛けて手軽に釣ろう!!

## ブラクラ

Burakuri

竿  
ロックフィッシュ用  
ロッド  
※バスロッドまたは  
コンバウトロッド  
でもOK

連糸  
フロカーボン  
1.5~2号

ブラクリ  
2~5号

ナツメオモリと  
ピース、ハリで  
代用が可能

スピニング  
リール

まずはブラクラ釣りの紹介。仕掛けはいたってシンプル。リールから出た糸の先に、市販のブラクリ仕掛けをセットするだけで手軽に楽しめるのが魅力です。

釣り場は、岩や石が重なりあったゴロタや石積み、消波ブロック周り、磯場などの根回りもポイントです。それらのすき間に仕掛けをスルスルと落とす込みます。根掛かりが心配でも、このブラクリ仕掛けはある程度避けられるのもメリットです。

ターゲットはカサゴ、ソノイ、ハタ、アイナメなどが代表格。エサへの反応がとってもよく、ググッとアタリがきたらしっかりアワせて、素早く仕掛けを巻き上げましょう。そうすることで、根に入られることを回避でき、グイ〜ッと強い引きで楽しませてくれますよ。万が一、根に入られてもしばらく待つと上がってきますので試してみてください。

テンポよく探っていくことが釣果のカギ。何度か誘っても反応がなければ、ひとつのポイントにこだわらずに、足で探っていくきましょう。足元が滑りやすいのでスバイクなどの滑り止めの付いたシューズがオススメです。

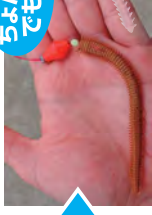
### ハリ付け



刺す



通す



完成

ちゃんと掛け  
でもOK!

刺すときは、エサをハリ先に遠く込むイメージで、ハリをエサの中心に通し、貫つぐセットしよう。1本ならアヒール大、あとは状況に応じてハサミや爪でブチッとカットしよう。

オレンジ色がキレイなカサゴ。口が大きいのでバス持ちが得意です。

カサゴ

ムラソイ

キシハタ

アイナメ

アイナメもターゲットの一種。力強い引きがクセになります。ムラソイ(上)とキシハタ(下)。すき間に身を潜めて獲物を狙っています。

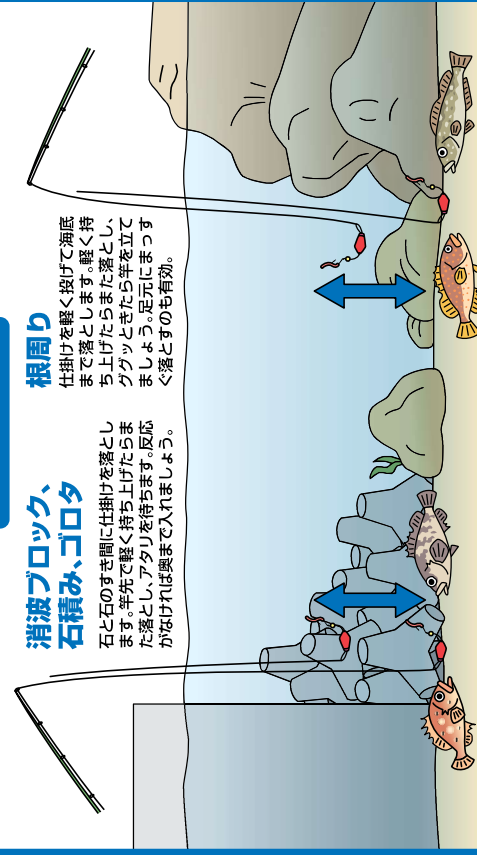
### 釣り方の基本

#### 消波ブロック、石積み、ゴロタ

石と石のすき間に仕掛けを落とします。半先で軽く持ち上げたらまた落とす。半先で軽く持ち上げたまま落とす。アタリを待ちます。反応がなければ奥まで入れましょう。

#### 根周り

仕掛けを軽く振って海底まで落とします。軽く持ち上げたらまた落とす。ググッときたら半を立てましよう。足元にまっすぐ落とすのも有効。



# EASY FISHING

カンタン仕掛けで手軽に釣ろう!!

## ジグヘッド

Jig head

竿  
アジ、  
メバル用  
ロッド

道糸  
フロロカーボン  
2~4lb.  
PE.エステル  
0.2~0.4号  
※PE.エステルを  
使う場合はフロロ  
0.6~1.2号の  
リーダーを結ぶ

※カマス狙いはフロロ  
2号程度のリーダーを  
結ぶ(30cmくらい)

ジグヘッド  
0.6~2.5g

スピニング  
リール

続いては、これまたとってもシンブルスタイルな仕掛けの代表格、ジグヘッド。投げて中層を引いてきたり、海底をリフトアンドフォールで狙ったりと、いろいろな攻め方が楽しめます。堅めのジグヘッドの場合は先調子のロッドがオススメ。小さなアタリも逃さず、グッと魚が食い込みやすくなります。



釣り場は、足場の良い堤防周りや港。夜釣りでも狙うこともしばしば。夜釣りの場合は堤防や港に設置された常夜灯周りがポイントのひとつで、水面を照らしているスポットが狙い目です。

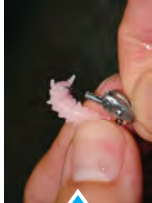
ターゲットはアジやメバル。シーズンになるとカマスが入れ食いになったりもしますよ。堤防の際をゆっくり上り下りに攻めれば、クロダイ・チヌが釣れることも。

「パワーインメ」の長さでアピール度を変えると効果的。アタリが頻繁にあっても釣れない場合は短めにカットしてみよう。

### ハリ付け



### 刺す



### 通す



ちゃん掛け  
でもOK!



### 完成

刺すときは、エサをハリ先に速く送り込むイメージでおこなうとスムーズ。ハリをエサの中心に通し、貫つぐセットしよう。1 本ならアピール大、あとは状況に応じてハサミや爪でプチッとカットしよう。

常夜灯の下で入れ食い状態に!  
アジは群れで泳いでいるので  
連発する可能性大

カマス

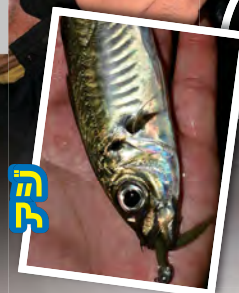


メバル



カマス(上)とメバル(下)もアジと同じく  
群れで泳いでいます。ターゲットのいる層  
を見つけたら、餌を落とすタイミングを

アジ



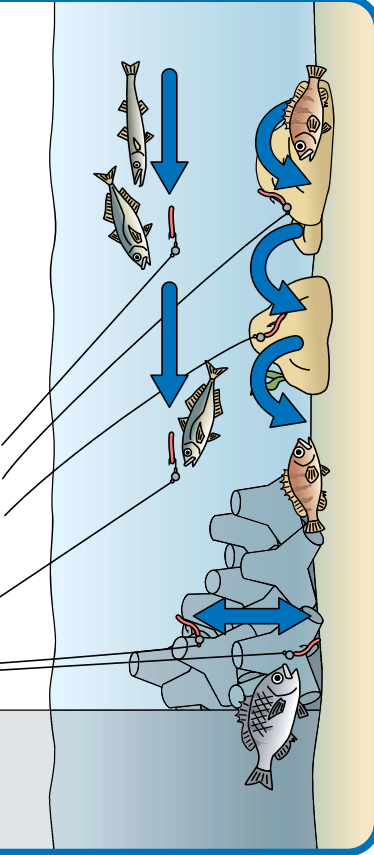
堤防側を垂  
直に振れば  
クロダイ・  
チヌが釣れ  
るかも!



クロダイ・チヌ狙い  
はラインを太めにし  
ましょう。PE0.4~  
0.8号+リーダー1.5~  
2号程度がオススメ

### 釣りの基本

中層を探るには仕掛けを軽く投げて少し沈めてゆっくりと一定のス  
ピードで引いてくればOK。または仕掛けを海底まで落としたり、仕掛  
けを軽く持ち上げ、また落とすを繰り返します。堤防の足元を探る場  
合は、竿先で軽く持ち上げたら落として、アタリを待ちます。中層を探  
る場合は魚のいる層を見つけたら、アタリのカギになります。





岩場をこまめに探ると良型がヒット。近場でこんなカワハギが釣れるから、やめられない！

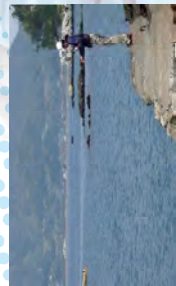
# EASY FISHING

## ダウンショット (胴突き)

Down shot

先調子のルアーロッド  
※バスロッドまたはコンバウトロッドでもOK

続いては、ダウンショットのご紹介。バス釣りではおなじみの釣り方で、こちらの仕掛けもいたってシンプル。道糸にハリを結んで一番下にオモリを付けるだけ。ハリの向きがヘンデコな位置にならないように調整しよう。

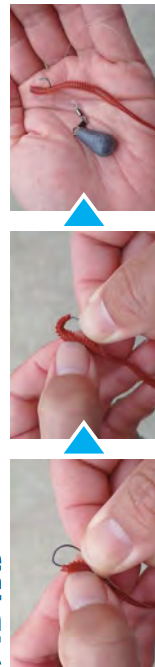


道糸  
フロロカーボン  
1.5~2号

ハリ  
カン付チヌ  
2~3号

堤防や港が釣り場のメイン。バス釣りのダウンショットと同じで、投げでシェイクして止めて待ってを繰り返して、魚のアタリを待ちましょう。ターゲットはカワハギやベラ。岩場などのゴツゴツした海底ならカサゴなどの根魚も狙えます。カワハギは餌取り名人と言われるように、アタリが無いのにエサがすっからかんになることもしばしば。そんなときにはエサの付け方を変えてみましょう。トントンと底を感じながら引いてきて、触るようなアタリがあったらアワせてみよう。

### ハリ付け



刺す  
通す  
完成

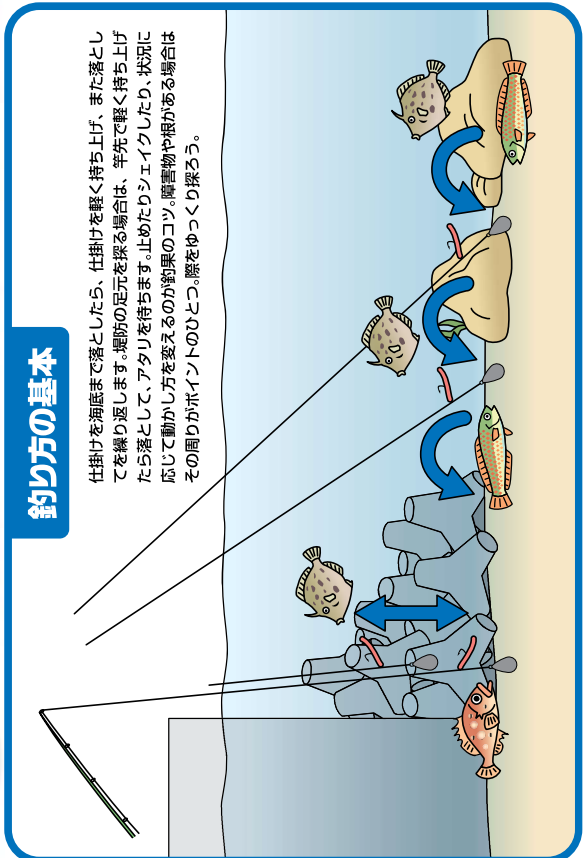


上のハリ付け同様ハリに送り込みながら、ハリがエサの中心になるように真っすぐセットしよう。通す途中に反転させて再び通せば遠投時もスレにくくなります。チモトの部分までコキあげれば完成。

根魚狙いの場合は下の仕掛けがオススメ  
ビーズ付自動ハリ止め  
ハリ  
ケン付き流線  
12~13号  
オモリ  
ナス型オモリ  
2~6号

### 釣り方の基本

仕掛けを海底まで落としたり、仕掛けを軽く持ち上げ、また落としたりを繰り返します。堤防の足元を探る場合は、竿先で軽く持ち上げたら落とす。アタリを待ちます。止めたりシェイクしたり、状況に応じて動かしたり方を変えるのが釣果のコツ。障害物や根がある場合はその周りがポイントのひとつ。腰をゆつくり探ろう。



カサゴ

カワハギ

ベラ

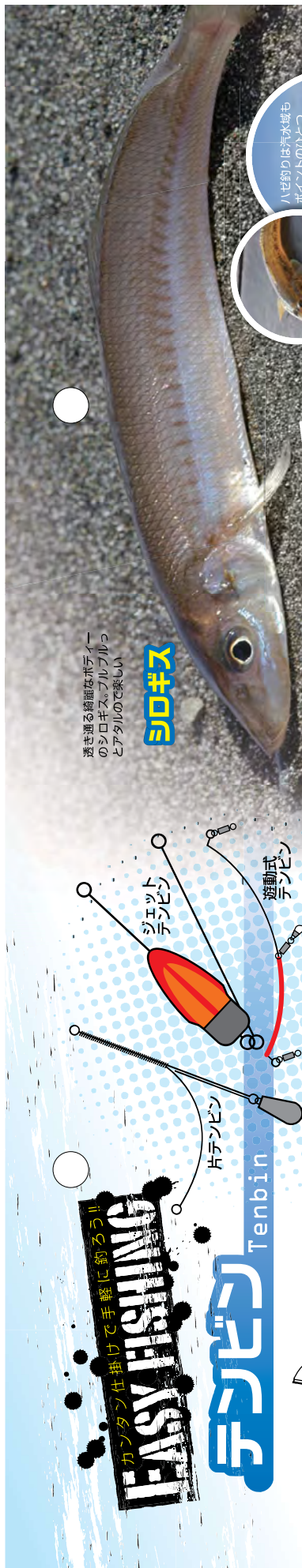
根魚の代表格のカサゴ(上)と、鮮やかな色彩のベラ(下)

カワハギ狙いはハダハリがオススメ

アビール

U字型にハリ付けしよう

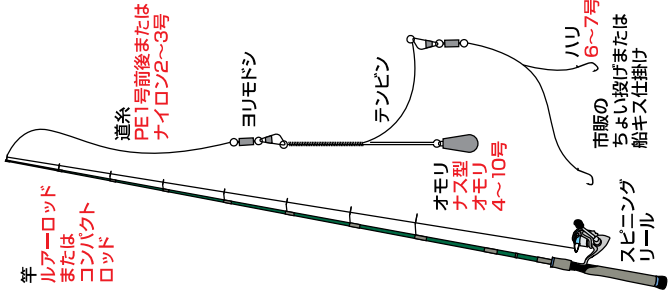
カワハギの両脇に合わせると有効。長めにセットすると、アビールをより強めて誘うことができます



透き通る綺麗なボディーのシロギス。フルアルファとアタルので楽しい

**シロギス**

**テンビン** Tenbin



次に紹介するのがテンビン仕掛け。これ、実はルアータックルのロッドで充分楽しめるちゃんです。遠投ができ、仕掛けが絡みにくい、オススメの釣り方です。

仕掛けはテンビンに軽めのナス型オモリ、あとは市販のキス釣り仕掛けをセットするだけ。ここで迷うのがハリの種類。シロギス狙いの場合、ターゲットはエサを吸い込むように食べるので「キス競技用」ハリの 6〜7号がオススメです。

海底が砂地でできたポイントではシロギスのほか、メゴチ、カレイ、イシモチもターゲット。海底の地形を感じながら、ゆっくりスズルと仕掛けを引いてみましょう。

ジェットテンビンで中層を引いてくれば、カマスやワカジ、ソウダガツオが狙えます。カマスを狙う場合は、ハリスとハリに注意。カマスは歯がとてつもないので、ハリスは3号程度、ハリスはケン付丸海津の12号をチョイスしましょう。ジェットテンビンは4〜8号がオススメです。

**ハリ付け**



**刺す**

**通す**

**完成**

刺すときは、エサをハリ先に送り込むイメージで、ハリをエサの中心に通し、貫つすくセットしよう。1本ならアベール大、あとは状況に応じてハサミや爪でブチッとカットしよう。



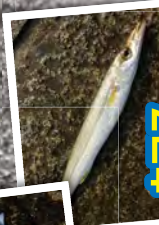
**ハゼ**

ハゼ釣りはずいぶんポイントのひとつ



**メゴチ**

誰でもイージーに釣れるメゴチ



**カマス**

カマスは群れてるので連発すること！手返しよくキャストしよう



**イシモチ**

サーフエリアでよく釣れるイシモチ。2本10号の場合、両方のハリに釣れることもしばしば



**ソウダガツオ**

突然の引きでめたずら泳ぎ回るソウダガツオ



**カレイ**

砂地の定番のカレイ。グングンと強い引きで楽しめます

**釣りの基本**

テンビンで海底を探る場合、仕掛けを海底まで落としたり、じっと待つのではなく、底をスズルと引くように竿を動かすとヒット率がアップします。ジェットテンビンで中層を探る場合、アタリがあっても同じスピードで我慢強く引いてくるとググッと食い込みます。

